



## ガバナーメッセージ

## 地区大会でのご挨拶

国際ロータリー第2750地区 2009-10年度 ガバナー 久邇 邦昭



最近の経済・政治・社会などの情勢を見てみますと、すべての分野で過去の延長線上ではとても計り難い、大きな変革の波といったようなものを痛切に感じるのであります。そこで、これからはどんなことにも、新しい発想で対応して行かざるを得ないと考えます。しかしそれだけに、一方で急激な変化に対応出来るだけの基礎としての考え方、理念をしっかりと持っている必要があると思います。

今年度RI会長のジョン・ケニー氏は年度のテーマを「The Future of Rotary Is in Your Hands」とされました。ロータリーの未来はわれわれ一人一人のロータリアンの手の中にある、日本流に言えば夫々の双肩に掛かっているということでありましょう。

そこで、今こそしっかりと足元を固め、将来に備える時だと思えます。国際協議会でケニー会長は7つのロータリーの優先項目に触れ、その中で特に職業奉仕への取組みを強調して、「ロータリアンとして職業倫理への高い水準を保ち日々実践することで範を示そう」と指摘されました。

私は今ここで、ロータリーの理念をしっかりと再認識して、次への飛躍に備えることが肝要であると思っております。この地区大会のテーマを「ロータリーの原点に戻ろう、ロータリアンとして」と表現致しましたのもこの趣旨に則ったものであります。

RIの強調事項は、「水、保健と飢餓救済、識字率向上」で、ここ数年引続き重視しているものであります。私はこれを、わが国の実情に照らして、環境と教育という面で強調したら如何かと考えてみました。卑近なものに置き換え、一つの表現として「山には緑を、幼子には躰を」と致したのも、この考えによるものであります。

ところで、今月(2月)は、「ロータリー創立記念日の月」であり、また「世界理解月間」でもあります。

未来のロータリーを築くには、新世代を重視することが不可欠であると考えます。ケニー会長も、「新世代のプログラム(ロータリー財団やロータリー青少年交換プログラム)は、より平和な世界をつくる担い手としての明日のリーダーたちを養成するという一歩先の段階を見据えています」と、そして「(その新世代の)彼らは、私たちがロータリアンとして私たちのすべての行動を通してつくり上げようと努めている未来を築くときの手助けになる人々です」と指摘しておられます。

既にお気付きの方もおられると思いますが、「ロータリーの友」2月号に寄稿しておられる米山学友の「プロ野球にける日韓の懸け橋」という文章は、その真髓を語るものと思います。「スポーツがそうであるように、すべては相手あって成立するもの。つくるよりもつなぐことが大切で努力が必要です。積極的にかかわっていかうと思うようになったのです」「米山学友になって7年、ようやく見えてきたこと、それは、米山記念奨学金はお金よりも、ロータリアンの存在こそが“目には見えないプレミアム”だということです」と言っておられます。

こういう理解を通して、国際理解、国際親善が進んでゆくものと思えます。

★地区現況報告：「クラブ数、会員増強」、「クラブ拡大」、「奉仕活動について」、「日韓親善会議について」は、地区ホームページに掲載致します。

## INDEX

<http://www.ri2750.org/>

▷ ガバナーメッセージ

▷ 寄付報告 / 文庫通信 / 物故

▷ 地区大会

▷ 出席報告 / 編集後記

# Greetings at the District Conference

**Rotary International District 2750  
2009-10 District Governor Kuniaki KUNI**

Judging from the latest situation of economy, politics and society, I deeply feel the big wave of change that has not been speculated in the past extension in all of the fields. And therefore I think we have to react with new way of thinking for all of things occurred. But on the other hand I also think that we strictly have a view as a base that meets a sudden change and a philosophy all the more.

The current RI President, Mr. John Kenny carries this year's Rotary theme as 'The Future of Rotary Is in Your Hands'. The future of the Rotary is on each Rotarian's hand, so in Japanese word this means the future of the Rotary rests on our shoulders.

And then I think we strengthen our foundation and prepare for our future. RI President John Kenny mentioned at the International Assembly that he referred 7 Priority Issues, strengthened the commitment to Vocational Service and suggested 'the Rotarian keeps the higher vocational ethics and gives our lead in order to achieve the activities everyday'.

Now I think it is essential for us to realize the principle of Rotary strictly and prepare for next leap. The theme of the District Conference is 'Return to the principle as a Rotarian' that is based on this meaning.

The RI emphasized items are 'Water, Hunger and Hunger and Literacy' and they have continued to emphasize. I think we emphasize these points as the aspect of the environment and the education that compare with our national actual circumstances. One of expressions as 'Green for Mountains and Discipline for Children' is based on this point that is a familiar example.

By the way, this month, February is a month of the Rotary Foundation and the World Understanding Month.

In order to establish the future Rotary, I think that it is essential to make much of new generation. RI President Mr. John Kenny pointed as follows:

1. New generation programs such as Rotary Foundation and Rotary Youth Exchange Program watch the future direction to grow new leaders who is in charge of creation of more peaceful world
2. These people help to build the future that is tried to establish through our Rotarians' activities

As you have already understood, the phrases of 'Bridge of the professional baseball between Japan and Korea' contributed by the Yoneyama Alumni at February edition of the 'Rotary No Tomo' magazine is supposed to describe the essence of it. That mentions as follows:

1. All of things are formed as competitors such as sport itself. It is important to connect more than to create and our effort is needed
2. It has been passed 7 years since the Yoneyama Alumni and what to see at last is Rotary Yoneyama Memorial Scholarship is a unseen premium as the existence of Rotary more than money

Through these understanding, I think international understanding and international friendship will proceed.



本会議

国際ロータリー第2750地区2009-10年度 地区大会は2月25日(木) グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミールに於いて本会議を午前9:00~午後17:00までのスケジュールで開催されました。当日は春到来と感じられる暖かい晴天に恵まれ、地区内ロータリアン2,775名の他にご来賓、青少年交換留学生、インターアクター、米山奨学生、ロータリー財団奨学生、ライラリアンなど計2,910名の出席を得て行われました。



久瀬ガバナーの点鐘で本会議が幕開け



近藤雅臣 RI 会長代理ご夫妻



藤原有三 大会実行委員長の歓迎の言葉



他地区よりご臨席された来賓の方々



近藤RI会長代理のRI現況報告



久瀬ガバナーによる地区現況報告



第3650地区(韓国) 尹永錫ガバナーの挨拶



参加クラブの紹介でガバナー補佐の呼びかけに応える参加クラブ会員



辰野ガバナー・エレクト(右) 片倉ガバナー・ノミネー(左)の紹介



記念講演：手嶋龍一氏



海上保安庁音楽隊による素晴らしい演奏



次世代を担う...「新世代の活動報告」



今大会ホスト・クラブ 東京南RC 大西紀男会長の謝辞



次期ホスト・クラブ 東京西RC 郡 正直会長の挨拶



今大会も多くの参加者のもとで成功裡に行われました。

★ 地区ホームページに「地区大会 特集」を掲載しておりますので、是非ご覧ください。★

## 地区大会

2010年2月24日(金)

本会議前日の24日に開催された主な行事

### PBGフォーラム



地区大会プログラムの一環として東京広尾RC主催による「PBGフォーラム」が、外国人記者クラブ(有楽町)で開催され、PBGとの交流を深めました。

### RI会長代理ご夫妻並びに 韓国第3650地区ゲスト歓迎晩餐会



近藤雅臣RI会長代理の挨拶

第3650地区 尹永錫ガバナーより記念品贈呈



日本古来よりの伝統「雅楽」の演奏



服部禮次郎  
RI元理事による  
「乾杯」



加来浩二  
パスト・ガバナー  
の「閉宴の言葉」

本会議前日夜の「RI会長代理ご夫妻並びに韓国第3650地区ゲスト歓迎晩餐会」は、多数のご来賓のもと盛大に開催されました。

## 米山功労者ご紹介

ご協力を感謝いたします

### ■ 米山功労者

御田 信博君	東京日本橋西	2010.1.8	2
中村 浩士君	東京城西	2010.1.21	3
江坂 規幸君	東京銀座	2010.1.28	1
土井 直洋君	東京銀座	2010.1.28	1
林田 洋君	東京銀座	2010.1.28	1
森 和彦君	東京銀座	2010.1.28	3
池田 靖君	東京日本橋西	2010.1.28	1
小林 保清君	東京日本橋西	2010.1.28	5

## ポール・ハリス・フェローご紹介

◎はマルチプル

ご協力を感謝いたします

小竹 誠君	東京世田谷南	2010.1.8
◎ 関戸 達哉君	東京多摩	2010.1.15
黒瀬 巖君	東京日本橋	2010.1.22
◎ 鳥飼 重和君	東京日本橋	2010.1.22
◎ 今村 邦重君	東京中央	2010.1.22
◎ 椎津 忠三君	東京中央	2010.1.22
乙幡 勝豊君	東京小金井	2010.1.22
◎ 清水 輝明君	東京小金井	2010.1.22
◎ 島 幸俊君	東京南	2010.1.29
岩花 長生君	東京シティ日本橋	2010.1.29
尾崎 行隆君	東京シティ日本橋	2010.1.29

## 新ベネファクターご紹介

ご協力を感謝いたします

中村 孝君	東京品川中央	2010.1.29
河田 義宏君	東京南	2010.1.29

## 文庫通信 (269号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 地区大会記念講演を中心に!

- ◎ 「ロータリーはこれでいいのか」  
齊藤 和 2009 14p (宇城RC記念講演)
- ◎ 「夢とロータリー」  
司 葉子 (パネリスト) 2009 7p (D.2530地区大会)
- ◎ 「2580・今・おかげさまの心で夢をかたちに」  
牛来峯聡 他 2009 13p (D.2580地区大会)
- ◎ 「国際ロータリー第2580地区発、地球の温暖化防止」  
鳥井弘之・中上英俊 2009 8p (D.2580地区大会)
- ◎ 「夢をかたちに ― 心豊かに」  
山田俊和 2009 10p (D.2520地区大会)
- ◎ 「青少年よ、『重力』と遊べ」  
伴 義孝 2005 12p (全日本RYLA大会報告書)
- ◎ 「子どもにあたたかい心を育む  
― 子育てと嫉：学習と教育の違い」  
仁志田博司 2009 3p (D.2540地区大会)
- ◎ 「ロータリーの基本に返ろう」  
島村吉三久 (コーディネーター) 2009 12p (D.2830地区大会)

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]



〒105-0011  
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F  
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

## 深く哀悼の意を表し御冥福を祈ります



田中 順一郎 (東京南RC)

2010年1月10日逝去 (享年80歳)

1986年2月20日入会

2002-03年度 クラブ会長

米山功労者 米山功労法人

ポール・ハリス・フェロー マルチプル

★国際ロータリー第2750地区出席報告 (1月分)★  
District 2750 Membership Attendance Report December 2010

区分	クラブ名	例会	出席率	会員数			区分	クラブ名	例会	出席率	会員数		
				09年7月1日	10年1月末	増減					09年7月1日	10年1月末	増減
千代田グループ	東京南	4	79.88	173	173	0	多摩南グループ	東京八王子	3	93.89	60	62	2
	東京芝	4	91.69	89	91	2		東京町田	4	71.70	55	54	-1
	東京新橋	3	73.53	54	52	-2		東京日野	3	76.17	41	38	-3
	東京赤坂	4	76.50	47	47	0		東京八王子西	3	85.55	69	69	0
	東京みなと	3	82.00	50	50	0		東京町田・中	4	77.31	38	38	0
	東京レインボー	2	88.16	41	42	1		東京八王子東	3	86.41	28	27	-1
	東京麻布	4	80.30	21	23	2		東京八王子南	4	87.02	56	54	-2
銀座・日本橋グループ	東京銀座	3	79.39	159	157	-2	東京町田サルビア	4	91.25	25	24	-1	
	東京日本橋	4	82.48	176	180	4	東京飛火野	4	70.01	30	31	1	
	東京築地	3	84.06	62	60	-2	東京町田東	4	72.56	29	29	0	
	東京日本橋東	2	82.83	54	52	-2	東京八王子北	3	80.22	31	32	1	
	東京中央	3	85.32	230	241	11	東京立川	4	96.35	89	95	6	
	東京日本橋西	4	81.55	48	46	-2	東京小金井	4	97.42	31	31	0	
	東京銀座新	4	79.47	74	73	-1	東京国分寺	3	92.87	50	50	0	
京浜グループ	東京シティ日本橋	4	75.52	49	51	2	東京三鷹	3	86.70	42	41	-1	
	東京中央新	2	87.20	37	38	1	東京昭島	4	82.57	48	51	3	
	東京羽田	3	79.29	44	43	-1	東京国立	4	98.00	51	53	2	
	東京大森	3	95.61	53	51	-2	東京立川こぶし	4	92.37	81	81	0	
	東京品川中央	4	80.85	56	57	1	東京井の頭	2	84.60	25	26	1	
	東京田園調布	4	85.40	49	47	-2	東京昭島中央	3	80.00	39	40	1	
	東京蒲田	2	95.54	59	61	2	東京武蔵国分寺	2	84.17	52	50	-2	
山の手東グループ	東京田園調布緑	3	84.60	23	24	1	東京小金井さくら	4	79.55	21	22	1	
	東京品川	4	81.11	66	67	1	東京国立うめ	2	88.88	21	20	-1	
	東京大井	3	71.67	19	20	1	東京府中	4	70.64	64	63	-1	
	東京港南	4	73.53	19	18	-1	東京調布	3	89.65	64	61	-3	
	東京大崎	4	90.54	36	37	1	東京多摩	3	79.16	23	24	1	
	東京京浜	3	77.78	23	23	0	東京狛江	4	84.36	32	30	-2	
	東京マリーン	3	70.00	20	20	0	東京稲城	3	75.64	32	32	0	
山の手西グループ	東京白金	2	81.70	31	30	-1	東京武蔵府中	4	79.55	55	57	2	
	東京高輪	2	85.00	29	29	0	東京たまがわ	3	79.49	25	25	0	
	東京西	4	84.94	151	151	0	東京多摩グリーン	3	80.60	36	35	-1	
	東京城西	3	77.53	76	75	-1	東京調布むらさき	4	85.06	82	82	0	
	東京西南	4	80.77	55	53	-2	Guam		—	76	70	-6	
	東京原宿	3	72.86	29	29	0	Saipan	4	76.83	44	41	-3	
	東京杉並	3	69.61	40	40	0	Tumon Bay	4	37.90	94	91	-3	
山の手西グループ	東京神宮	3	73.73	35	33	-2	Northern Guam		—	35	35	0	
	東京恵比寿	3	74.90	94	95	1	Pohnpei	4	63.00	20	19	-1	
	東京広尾	3	86.96	24	23	-1	Palau		—	15	15	0	
	東京渋谷	2	70.84	39	40	1	Guam-Sunrise	4	56.00	31	33	2	
	東京六本木	2	78.00	52	51	-1	Truk Lagoon		—	12	11	-1	
	東京世田谷	3	92.39	61	60	-1	国内82クラブ計			4,351	4,357	6	
	東京目黒	4	82.95	49	44	-5	地区90クラブ計			4,678	4,672	-6	
山の手西グループ	東京成城	2	93.02	24	24	0	千代田グループ	81.72	多摩南グループ	81.10			
	東京世田谷南	4	79.00	94	91	-3	銀座・日本橋グループ	81.98	多摩中グループ	88.62			
	東京城南	2	70.00	27	33	6	京浜グループ	82.33	多摩東グループ	80.46			
	東京山の手	4	74.03	67	67	0	山の手東グループ	77.01	PBグループ	—			
	東京成城新	4	78.05	38	36	-2	山の手西グループ	79.63					
	東京青山	3	71.60	33	34	1			平均出席率	81.81			
	東京自由が丘	4	88.61	18	20	2				(PBGを除く)			
東京世田谷中央	3	66.66	29	28	-1				※PBグループの出席率については、2月26日現在未着です。次号に掲載予定です。				

編集後記

2月16日(2010-11年度)地区チーム研修セミナー(於 ホテルオークラ)、そして2月24日・25日には(2009-10年度)地区大会(於 グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール)が関係者各位の協力により盛大に開催され、滞りなく終了しました。この地区大会の様子は、特集記事として地区HP(3月号)に掲載しておりますのでご覧ください。

更に、3月2日・3日には(2010-11年度)会長エレクト研修セミナー(PETS)(於 ホテルオークラ)が開催され、この時期は地区

行事(イベント)が盛沢山です。我々がバナー月信・IT委員会は、地区行事に埋没されることのないよう記事資料収集に取り組んでいます。

ガバナー月信(紙ベース)は4頁で編集されておりますが、各グループや各委員会の活動記事等は、地区HPに掲載されており、今後のあらゆる活動の参考資料としても十分にご利用頂けます。今後とも会員皆様のご協力をよろしくお願い致します。

2009-10年度ガバナー月信・IT委員会 委員 竹平 時彦(東京大森RC)

国際ロータリー第2750地区 2009-10年 ガバナー 久邇 邦昭

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2009-10 Governor Kuniaki Kuni

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行: ガバナー 久邇 邦昭(2009-10) © Kuniaki Kuni 2010

編集・制作: ガバナー月信・IT委員会委員長 田辺 克彦 副委員長(ガバナー月信担当) 成吉 徳

中野 博義 Andrew WONG 木村 清信 松田 美房 竹平時彦 堀口昇治 森本 行俊 浅見 省三 河村 勝久 坂場 一隆 渡邊 卓美

ガバナー月信・IT委員会副委員長(IT担当): 山見 真弘

ホームページアドレス

<http://www.ri2750.org/>